

カンデラ「第13回 オートモーティブ ワールド」に出展
「自動車用 HMI デザインと AI 支援による UI/UX の自動化」

カンデラは、2021年1月20日(水)～22日(金)に東京ビッグサイトで開催される、世界最大規模のクルマの先端技術の展示会「第13回 オートモーティブ ワールド」に出展します。自動車用の HMI デザインと組み込みソフトウェア分野における最新技術や、AI 支援による高速な HMI 作成を可能にするカンデラの「CGI Studio」の新機能を紹介します。

第13回 オートモーティブ ワールド

<https://www.automotiveworld.jp/ja-jp.html>

13th
**AUTOMOTIVE
WORLD** 

カンデラブースは無人出展とし、ご来場いただいた方へは担当者がオンラインでご案内いたします。同時にオンライン上に設営するバーチャルブースにおいても、カンデラブースのすべての情報をご覧いただくことができます。また「Smart HMI の開発 - AI 支援による UI/UX の自動化」をテーマに、オンラインプレゼンテーションを行います。

出展・プレゼンテーションに関する詳細情報と無料登録

<https://www.automotiveworld.jp/ja-jp.html>

オートモーティブ ワールド出展概要

会期: 2021年1月20日(水)～22日(金) 10:00～18:00(最終日のみ 17:00 まで)

場所: 東京ビッグサイト南展示棟

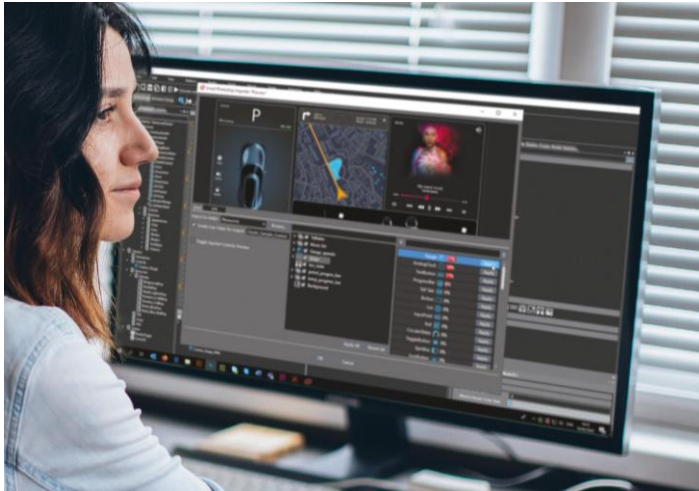
(最寄り駅 東京ビッグサイト駅 徒歩約3分、国際展示場駅 徒歩約7分)

カンデラブース: S4-19(車載半導体/電子部品・材料ゾーン)

ブースではローエンドのマイクロコントローラー(MCU)から、ハイエンドのシステムオンチップ(SOC)まで、様々な組み込み機器をベースにした「CGI Studio」の HMI ソリューションを展示します。Cypress 社の「S6J3200」や「Traveo™ II」を使用した機能安全に基づく HMI の MCU ソリューションや、ルネサス エレクトロニクス社のハイエンド SOC の実機上で動作する複雑で包括的なグラフィカルユーザインターフェース(GUI)アプリケーションなど、パートナー企業とのデモもご覧いただけます。また、HMI の高速かつ自動作成を可能にする「CGI Studio」の新機能「Smart Photoshop Importer」を公開します。

AI ベースの「Smart Photoshop Importer」

革新的な AI 検出アルゴリズムテクノロジーに基づく「Smart Photoshop Importer」は、HMI 作成プロセス全体を高速化します。Photoshop ファイルを「CGI Studio」にインポートするだけで、フル機能を備えた HMI に自動的に変換します。このツールの背景には、AI ベースの UI/UX エLEMENT 検出とマッピングテクノロジーが存在し、デザイナーやグラフィックアーティストの作業工数とコストの削減を実現します。



「Smart Photoshop Importer」は UI アートワークを、フル機能を備えた HMI に自動的に変換します

Traveo™ II MCU

「CGI Studio」は、組み込みグラフィック MCU で HMI ソリューションを開発する際に、コストパフォーマンスの高い HMI 作成ツールとして評価されています。オートモーティブ ワールドでは、Cypress 社の車載用 MCU「Traveo™ II」上で作動する「CGI Studio」を展示します。「Traveo™ II」は、マルチコアのような独自の機能やあらゆるレンダリングモードをサポートします。

革新的な AR ソリューション

現在、道路上の車両の増加に伴い、安全性の向上とドライバーの注意力散漫を軽減する必要性が高まっており、自動車市場におけるヘッドアップディスプレイ(HUD)とセンターインフォメーションディスプレイ(CID)の AR ソリューションの統合を促進する、重要な要因のひとつとなっています。カンデラはパートナー企業と共に、「CGI Studio」をベースにした次世代 AR ソリューションを開発しています。カンデラブースにて、最新技術を体験することができます。



AR-HUD はドライバーの状況と交通環境を認識します

Holistic HMI ソリューション

ルネサス エレクトロニクス社の「R-Car H3」を使用した Holistic HMI は、相互通信と高度な連携を可能にし、Apple CarPlay® や Google Android Auto™ などの携帯用デバイスと接続することで、ドライバーの状況と交通環境の両方を認識することができます。



Holistic HMI は、複数のディスプレイ間の相互通信と高度な連携を可能にします

「CGI Studio」を使用して開発された Holistic HMI は、複数のディスプレイが相互通信し、高度な連携を可能にします。また、カンデラの強力なメッセージングとデータバインディングツールである「Courier Interaction Framework」によって、HMI アプリケーションと外部データソース間のスムーズな連携が可能です。

また、Holistic HMI の他に、Android ベースのソリューション、機能安全規格 (ISO 26262) を満たしたフルデジタルクラスターソリューション、アナログとデジタルの要素を組み合わせた自動車用 HMI ソリューションなど、自動車産業向けの革新的な HMI ソリューションを多数展示します。

カンデラは組み込みソフトウェア開発における 20 年の実績と幅広い顧客ベースのもとに、機能豊富でカスタマイズ可能な製品を提供しています。今後も HMI のニーズに沿ったソリューションを提供するために、ユーザーおよび業界パートナーと緊密に協力していきます。

5,000 万台にも及ぶ搭載実績を持つ HMI ソリューション https://www.artspark.co.jp/candera_interview/

カンデラについて

カンデラは、自動車および様々な産業における世界の顧客向けの主要な HMI ツールプロバイダーであり開発パートナーです。主に HMI 開発および組み込みソフトウェアの分野におけるソフトウェアサービスの提供と、CGI Studio ツール環境でお客様をサポートしています。Candera GmbH (オーストリア/リンツ) と、カンデラ ジャパン (東京/新宿) は、どちらもアートsparkホールディングス (東京/新宿) のグループ会社です。

Candera GmbH: <https://cgistudio.at/ja/>

カンデラ ジャパン: <https://www.canderajp.co.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/canderacgistudio/>

YouTube: https://www.youtube.com/channel/UCZydk8yFY52Ot-SvaGkM_A

Twitter: <https://twitter.com/CanderaGmbH>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/candera-cgistudio/>

お問い合わせ先

株式会社カンデラ ジャパン 広報担当 原田 洋子

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-15-7 パシフィックマークス新宿パークサイド 2F

e-mail: press@artspark.co.jp